三叉神経ブロックを受ける患者さんへ　　【患者さん用クリニカルパス】

ID：　　患者氏名：　　さん

	入院当日　（ブロック前）	入院当日　（ブロック後）	退院日
	月　日	月　日	月　日
目標	治療の経過が理解でき、 三叉神経ブロックにのぞむことができる。	痛みや発熱、知覚低下がなく過ごすことができる。	痛みや発熱、知覚低下がなく過ごすことができる。 退院後の過ごし方がわかる。
説明 指導	医師より三叉神経ブロックについて説明をします。 看護師から入院中のオリエンテーション （説明）をします。		ブロック後の評価と今後について医師より説明します。 退院後の注意点について説明します。
治療 処置 点滴	手術室へ向かう30分前に点滴の針を刺し、 抗生剤の点滴を開始します。 手術室入室時に血圧・体温測定を行います。	手術室より帰室時、 20時に血圧・体温測定を行います。 帰室3時間後に抗生剤の点滴を行います。	午前中に退院できます。
検査			血液検査があります。
内服	現在飲んでいる内服薬の確認をします。 内服薬は基本的に継続内服とします。（中止する薬がある時は説明します。）		必要時、内服薬が処方されます。
生活行動 安静度	特に制限はありません。	ブロック後1時間はベッド上で安静にしてください。 その後、問題なければ特に制限はありません。	特に制限はありません。
排泄	手術室入室前に排尿を済ませて下さい。		
清潔	シャワー浴をすることができません。	シャワー浴をすることができません。	ブロックを受けてから24時間後より、 シャワー浴・入浴が可能となります。
食事	特に制限はありません。	特に制限はありません。	特に制限はありません。
その他		痛みや発熱、知覚低下がある際は看護師に教えて下さい。	退院手続きが終わるまで病室でお待ちください。 退院後に異常がありましたら外来へご連絡ください。

注）予定等は現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わることがあります。

岩手医科大学附属病院
麻酔科